



WIRE STROP

CE 0082

EN 795 type B: 2012

GB 30862-2014 / B

CEN / TS 16415: 2013

XF 494-2004: FZL-B-Q

ANSI Z359.18

EN 354: 2010 (<200 cm)

NFPA

UK

EAC TP TC 019/2011

Anchor strap
Lingue d'amarrage

WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:
- Read and understand all instructions for Use.

- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.

FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation de cet équipement.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.

LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.

PETZL.COM



Latest version
Dernière version



Other languages
Autres langues



Technical tips
Conseils techniques



PPE checking
Fiche de contrôle EPI

Warning symbols
Panneaux d'alertes

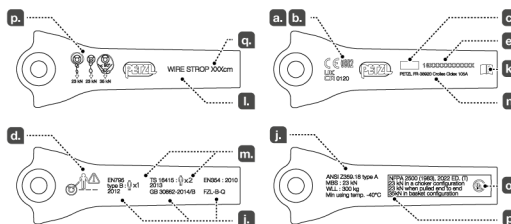


PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM

ISO 9001 © Petzl
Tel: +33(0)4 76 92 09 00
Made in Taiwan

Sustaining our Community
Au service de la Communauté
Fondation FONDATION-PETZL.ORG

Traceability and markings Traçabilité et marquage



CE 0082
Apave Exploitation France SAS
8 Rue du Général Audran
92412 Courbevoie cedex
France
N°0082

Individual number / Numéro individuel
YY M 0000000 000



NFPA CERTIFICATION FOR WIRE STROP

MEETS THE MULTIPLE CONFIGURATION STRAP REQUIREMENTS OF NFPA 1983, INCORPORATED IN THE 2022 EDITION OF NFPA 2500

MINIMUM BREAKING STRENGTH AND RATING ARE DETERMINED USING A BASKET (U) CONFIGURATION. IN ADDITION, THIS STRAP HAS A MINIMUM BREAKING STRENGTH OF:

23 kN IN A CHOKER CONFIGURATION
23 kN WHEN PULLED END TO END.



T (TECHNICAL USE)
MBS 35kN
NFPA 2500 (1983) - 2022

Exposure of the strap to flame or high temperature beyond these limits could cause the strap to melt, burn and fail. Take care to protect the strap from such exposure during use, transport, storage, etc. Read this notice carefully and keep it in a permanent record for reference after it is removed from the strap. Any user of the strap should be provided with a copy of this notice for reference before and after each use.

Additional information regarding auxiliary equipment can be found in NFPA 1500 and NFPA 1858 and NFPA 1983, incorporated in the 2022 edition of NFPA 2500.

WORKING LOAD LIMIT: 300 kg

CERTIFICATION NFPA POUR WIRE STROP

RÉPOND AUX EXIGENCES NFPA 1983, DE L'ÉDITION 2022 DE LA NFPA 2500 POUR LES ANCRAGES À CONFIGURATION MULTIPLE.

LES CHARGES DE RUPTURE MINIMUM SONT DÉTERMINÉES EN CONFIGURATION BASKET (U); EN COMPLÉMENT, CETTE SANGLE À UNE CHARGE DE RUPTURE MINIMUM DE :

23 kN EN CONFIGURATION ÉTRANGLEUSE
23 kN EN TRACTION DIRECTE.

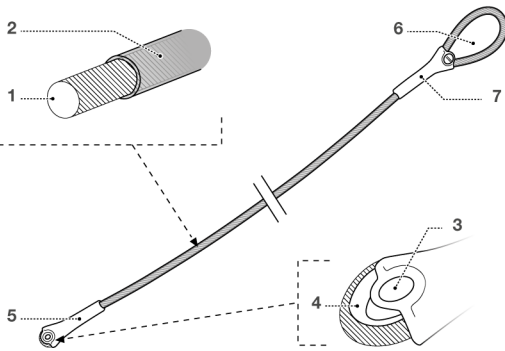
L'exposition de la sangle à la flamme ou à de hautes températures au delà de ces limites, peut la faire fondre, brûler et rompre. Prenez soin de protéger la sangle de ces cas pendant l'utilisation, le transport, le stockage, etc. Lisez attentivement cette notice et conservez-la dans un registre après l'avoir retirée de la sangle. Tous les utilisateurs de cette sangle doivent recevoir une copie de cette notice comme référence avant et après chaque utilisation.

Des informations complémentaires sur les systèmes d'évacuation sont disponibles dans la NFPA 1500, NFPA 1858 et NFPA 1983, incorporées dans l'édition 2022 de la norme NFPA 2500.

CHARGE D'UTILISATION MAXIMUM : 300 kg

1. Field of application (text part)
Champ d'application (partie texte)

2. Nomenclature

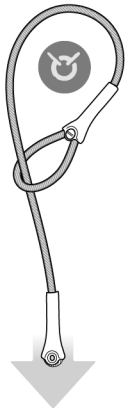


3. Inspection, points to verify
Contrôle, points à vérifier

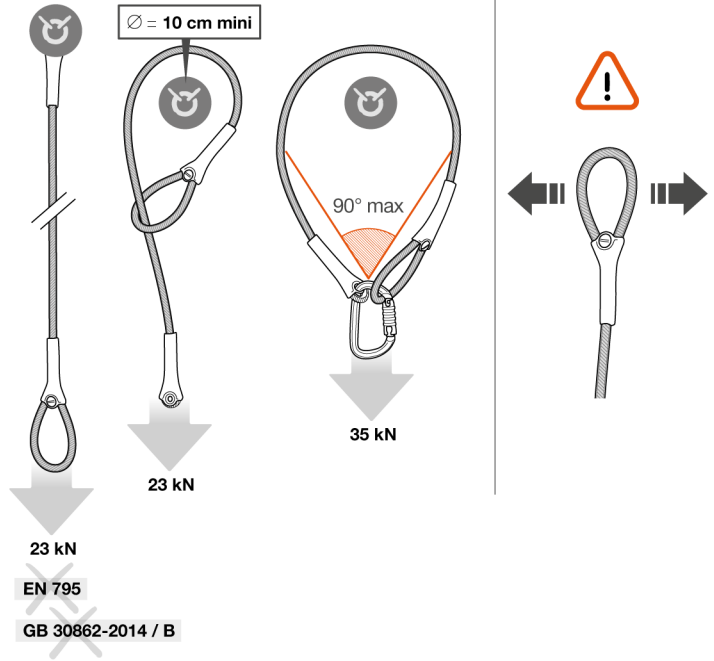


4. Compatibility (text part)
Compatibilité (partie texte)

ANCHORAGE CONNECTOR
IN ACCORDANCE WITH ANSI/ASSP Z359.18 type A
CONNECTEUR D'ANCRAGE
CONFORME À ANSI/ASSP Z359.18 type A

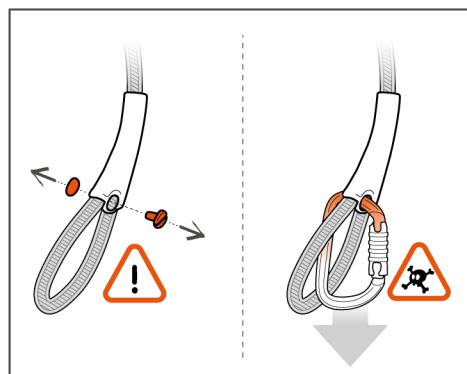
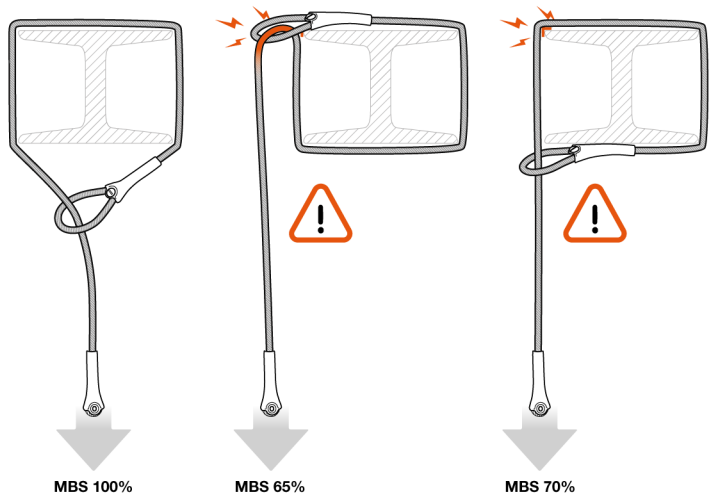


5. Installation and strength
Installation et résistance



23 kN
EN 795
GB 30862-2014 / B

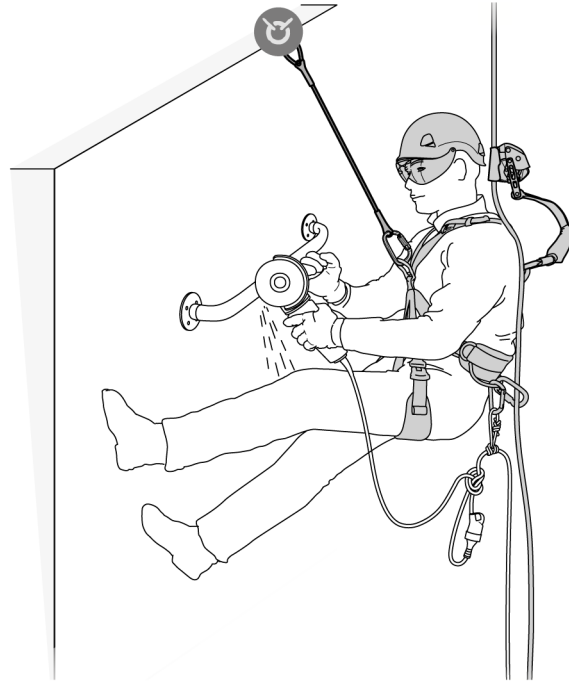
Configuration:
Placement :



6. EN 354 Lanyard
Longe EN 354

WIRE STROP 50, 100, 150 cm

WIRE STROP 200, 300 cm



7. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie



unlimited
illimitée

B. Acceptable T°
T° tolérées

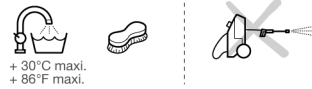


+ 80°C / + 176°F
- 40°C / - 40°F

C. Precautions for use / Précautions d'usage

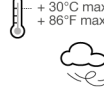


D. Cleaning / Nettoyage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

E. Drying / Séchage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

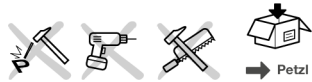
F. Storage - Transport
Stockage - transport



G. Maintenance
Entretien



H. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
Questions - Contact



JP

本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、くっつの例のみを掲載しています。製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の情報等では Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。

警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人保護用具 (PPE) です。

ワイヤースリングです。
人ひとりに対して使用可能な Type B 仮設アンカー (EN 795:2012 type B) です。
2人に対して使用可能な Type B 仮設アンカー (GB 30862-2014 / B) です。
CEN/TS 16415 に適合したアンカーです：2人での使用。
EN 354:2010 に適合したランヤードです。
この製品を吊り上げ作業には使用しないでください。
本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告

この製品を使用する活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととする。

使用前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知している責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についてもその責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) ケーブル、(2) 外皮、(3) カラビナアタッチメントホール、(4) シンプル、(5) スリーブ、(6) アタッチメントループ、(7) スリーブ (ホールプラグ付)

素材: 亜鉛メッキ鋼、ステンレススチール、アルミニウム、ポリウレタン

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。

ベツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります) 行うことをお勧めします。また、墜落を止めたり製品を落下させたりした等の異様な状況の後にも行うことをお勧めします。警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人保護用具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人保護用具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前および署名。製品本体に次回点検日を記入することをお勧めします。

毎日、使用前に

外皮およびケーブルの状態 (変形、亀裂、傷、摩耗、腐食等がないこと)を確認してください。外皮の状態だけでなく、ケーブルの状態が確認できない場合は、製品を使用しないでください。シンプル、スリーブの状態およびカラビナが適切に取り付けられていることを確認してください。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全てで構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。アンカーと併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ユーロッパにおけるコネクターの規格 EN 362)。

5.設定方法および強度

WIRE STROP は、シングルを設定 (強度 23 kN)、構造物に回して締める設定 (強度 23 kN)、または構造物に回し掛ける設定 (角度が 90 度以下で強度 35 kN) で使用可能です。強度の値は、認証試験で使用された構造物と同様の構造物で測定されています。ワイヤースリングの強度が回し掛けしている構造物の強度を上回ることはありません。

回して締める方法:

構造物に回して締める際、最適な強度が得られるようにワイヤースリングを整えてください。状況に適した長さのワイヤースリングを使用してください。構造物に回し掛ける際、角度を 90 度以下に保つ必要があります。角度が大きくなる場合は、より長いワイヤースリングを使用してください。ワイヤースリングを傷つける可能性がある構造物の表面の状態および鋭角に注意してください。スリーブのホールプラグを取り外さないでください。裏図せずには強度の無いアタッチメントポイントを作ってしまう危険があります。

6.EN 354 に適合したランヤード

50、100、150cm の WIRE STROP のみです。

ケーブルランヤードは墜落のエネルギーを吸収しません。墜落の危険を避けるため、ユーザーとアンカーの間のランヤードを張った状態に保ってください。

ABSORBICA 等のエネルギーアブソーバーに接続されていないランヤードは、ウォールアレスト用には使用できません。エネルギーアブソーバーに接続されたランヤードの全長 (コネクターおよび末端を含む) が、2 m を超えてはいけません。ランヤードが鋭いエッジに接触する危険がある場合は、作業を開始する前に適切な予防策を講じてください。墜落の危険がある場所を避けてください。本製品はひっぱり結びでハーネスに取り付けるようにはデザインされていません。エネルギーアブソーバー付ランヤード 2 本を同時に使用しないでください。

7.補足情報

本製品は個人保護用具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。

- アタッチメントポイントには、ウォールアレストシステム 1 つのみ接続可能です

- ウォールアレストシステムの一部としてアンカーを使用する場合は、墜落が止められた時にユーザーにかかる衝撃荷重を 6 kN 以下に抑えるための手段を講じる必要があります
- アンカーにより構造物にかかる最大荷重は、アンカーを構造物に回して締める場合と 23 kN と同じく、構造物に回し掛ける場合と 35 kN です
- 荷重がかかるとアンカーが 20mm 伸びることがあります
- 製品を劣化させる原因となる腐食が起こりやすい環境に注意してください
- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際につきすみやかに対処できるように、レスキュープランとそれが必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります
- アンカーまたはアンカー構造物は、ユーザーの体より上に位置するのが望ましく、EN 795 の要求事項 (最低でも 12 kN の強度) を満たしてはいなければなりません

- ウォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。墜落時に製品が損傷するリスクを抑えるため、アンカーより低い位置で作業してください
- ウォールアレストシステムで身体をサポートに使用できるのは、ウォールアレストハーネスのみです
- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります
- 警告、危険: 製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですくすくしないように注意してください。また、製品が溶けたり、燃えたり、切断したりするおそれのある炎や高温に接触しないよう注意してください
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります
- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていないければなりません
- 取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください
- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください

ANSI/ASSE Z359.18 仕様

WIRE STROP は、ANSI/ASSE Z359.18 規格の要求事項に応じてテストされています。注意: 本製品がこの規格に適合していることは、アンカー構造物および本製品が接続されるアンカーには適用されません。そのため、アンカー構造物またはアンカーには 5000 ポンド (22.2 kN) の強度が求められますが、適用される法令によってはそれより低い強度でも使用可能な場合があります。そのため、使用前に十分な知識を持つ人物による確認が必要です。用具の点検またはメンテナンスの期日を超えた場合、点検が行われるまでは用具を使用しないよう、ラベル等で明示しておく必要があります。

廃棄基準:

警告: 極めて異様な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:
- 耐用年数を経過した
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある
- 完全な使用履歴が分からない (例: 判読できない製品のマーキング)
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数 (特に設けていません) - B.マーキング - C.使用温度 - D.使用上の注意 - E.クリウニング - F.乾燥 - G.保管 / 持ち運び - H.メンテナンス - I.改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設での製品の改造および修理を禁じます) - J.問い合わせ
3年保証
原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合も保証の対象外とします: 通常の摩耗や傷、腐食、改造や改造、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。
警告のマーク
1.重傷または死につながるおそれがあります。2.事故や怪けにつながる危険性があります。3.製品の機能や性能に関する重要な情報です。4.してはいけない内容です。

トレーサビリティとマーキング

a.個人保護用具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b.この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c.トレーサビリティ: データマトリクスコード - d.アンカーに対しての位置: 墜落距離を抑え、振られによるリスクを軽減するために、アンカーより低い位置で作業してください - e.個別番号 - f.製造年 - g.製造月 - h.ロット番号 - i.個体識別番号 - j.規格 - k.取扱説明書をよく読んでください - l.モデル名 - m.人ひとりに対して使用 (EN 795) または 2 人に対して使用 (TS 16415) できます - n.製造者住所 - o.NFPA 認証機関 - p.構造物への設定方法に応じた強度 - q.長さ

CZ

Tyto pokryty výtětllj, jak správné používat vaše vybavení. Popsány jsou pouze některé techniky a způsoby použití. Varování symboly upozorňují na některá potenciální nebezpečí spojená s použitím vašeho vybavení, ale není možné uvést všechny příklady. Navštivte Petzl.com a sledujte aktualizace a doplňkové informace. Váš odpovědnost je věnovat pozornost každému upozornění a používat vaše vybavení správným způsobem. Nezapomeňte použití tohoto vybavení zvýši nebezpečí. Máte-li jakékolv pochybnosti nebo obtíže s porozuměním návodu, kontaktujte firmu Petzl.

1. Rozsah použití

Osobní ochranný prostředek (OOP) používaný při ochraně proti pádu. Kotvíč smýčka. Dočasně kotvíč zařízení typu B (EN 795: 2012 typ B), pro použití jednou osobou. Dočasně kotvíč zařízení typu B (GB 30862-2014 / B), pro použití jednou se dvěma osobami. Kotvíč zařízení splňující normu CEN/TS 16415: použití pro dvě osoby. Spojovací prostředek EN 354: 2010. Tento prostředek nepoužívejte jako zvedací zařízení.

Zařízení tohoto výrobku nesmí překročit uvedenou hodnotu pevnosti, výrobek nesmí být používán jiným způsobem, než pro který je určen.

Zodpovědnost

UPOZORNĚNÍ
Cinnosti zahrnující používání tohoto výrobku jsou s podstaty nebezpečné. Za své jednání, rozhodování a bezpečnost zodpovídáte sami.

Před používáním tohoto výrobku je nutné:

- Přečíst si a porozumět celý návod k použití.
- Nacvtřit správné používání výrobku.
- Zesnit se s možnostmi výrobku a s omezeními jeho použití.
- Pochopit a přijmout rizika spojená s jeho používáním.

Opomenutí či porušení některého z těchto pravidel může vést k vážnému poranění nebo smrti.

Tento výrobek smí používat pouze odborné způsobilé a odpovědné osoby, nebo osoby pod přímým vedením a dohledem těchto osob.

Za své činy, rozhodnutí a bezpečnost zodpovídáte sami a stejně jste si vědomi mimojiných následků pěstíže nestěie ochrany, nebo nepochopění v pozici tuto zodpovědnost přejmout, nebo pokud nerozumíte jakékolv z těchto instrukcí, výrobek nepoužívejte.

2. Popis částí

(1) Ocelové lano, (2) Ochranný obal, (3) Připojovací otvor pro karabinu, (4) Objímka, (5) Ochranný kryt, (6) Připojovací oko, (7) Ochranný kryt se šroubovacím zásepčkou. Materiály: galvanizovaná ocel, nerzová ocel, hliník, polyuretan.

3. Prohlídka, kontrolní body

Vaše bezpečnost závisí na neporušenosti vašeho vybavení.

Před doporučené hloubkové revize odborné způsobilou osobou nejméně jednkrát za 12 měsíců (v závislosti na aktuální legislativě ve vaší zemi, a na podmínkách použití) a po každé výměrné události, jako například zachycení pádu, nebo pádu samotného zařízení. Upozornění: intenzita vašeho používání může způsobit to, že bude potřeba častěji provádět revize OOP. Postupujte die kroků uvedených na Petzl.com. Výsledky revize zaznamenejte vašem formuláři pro revize OOP: typ, model, kontakt na výrobce, sériové nebo kusové číslo, datum; výroby, prodaje, prvního použití, další periodické revize; problémy, poznámky, jméno a podpis inspektora. Doporučujeme, abyste datum další revize zapsali přímo na váš produkt.

Před každým použitím

Zkontrolujte stav ochranného obalu a ocelového lana (přítomnost deformací, prasklin, vrypů, opotřebením, korozí...), Okruhavid stav ochranného obalu brání kontrole ocelového lana, vyražte před kontrolou zkuškově. Zkontrolujte stav objímky a ochranných krytů, a je-li spojka udržována ve správné poloze.

Během používání

Je důležité pravidelně kontrolovat stav výrobku a jeho spouštění s ostatními prvky systému. Vždy se přesvědčte, jsou-li všechny součásti systému navzájem spojeny ve správné poloze.

4. Slučitelnost

Ověřte si slučitelnost tohoto výrobku s ostatními prvky vašeho systému při daném použití (slučitelnost = dobrá součinnost). Vybavení používané s vašim kotvicím zařízením smí splňovat současné normy pro vaší zemi (např. EN 362 spojky).

5. Instalace a pevnost

WIRE STROP lze používat jednoduše přímo (pevnost 23 kN), provlečením kolem struktury (pevnost 23 kN) nebo omtaním kolem struktury (pevnost 35 kN s maximálním úhlem sevření smýček 90°). Hodnoty pevnosti jsou měřeny na strukture identické té, na které byl prováděn certifikační zkoušky. Pevnost kotvicích bodu není větší než pevnost použité struktury. Použití provlečení:

Při provlečení kolem struktury vytvořte smýčku pro rovnoměrné rozložení pevnosti. Použití délku vhodnou pro danou situaci: takovou, která umožní dodržet maximální úhel sevření 90° při omtání kolem struktury. Pokud je úhel větší, použijte delší smýčku. Pozor! Na povrch struktury a ostré hrany, které by mohly poškodit smýčku. Neodstraňujte šroubovací zásepčku: nebezpečí nevšedního vytvoření pripojovacího bodu, který nemá žádnou pevnost.

6. Spojovací prostředek EN 354

WIRE STROP 50, 100 a 150 cm pouze.

Ocelové lano neabsorbuje pádovou energii; spojovací prostředek mezi uživatelem a kotvicím bodem udržuje vždy napnutí, aby se zabránilo nebezpečí pádu. Spojovací prostředek nesmí být použit pro zastavení pádu, pokud není připojen k tlumiči pádu (např. ABSORBICA). Ocelový dělka spojovacího prostředku přípeneho k tlumiči pádu nesmí překročit 2 m (včetně konců a spojek).

Pokud si před zavěšením práce myslíte, že hrozí nebezpečí kontaktu vašeho spojovacího prostředku s ostrými hranami, učiňte nezbytná bezpečnostní opatření. Vyhněte se místům s nebezpečím pádu.

Tento spojovací prostředek není konstruován pro uzavazování liščí smýčky.

Dva spojovací prostředky opatřené tlumiči pádu by neměly být používány současně.

7. Doplňkové informace

Tento produkt splňuje Nařízení (EU) 2016/425 o osobních ochranných prostředcích. Prohlášení o shodě EU je dostupné na Petzl.com.

- Pouze jeden zachycovač pádu, nebo jeden polohovací systém smí být připojen do připojovacích bodů.

- V případě, že kotvíci zařízení je používáno jako součástí systému zachycení pádu, musí být uživatel chráněn ve smyslu zřízení rovné síly tak, že při zastavení pádu na uživatеле působí síla maximálně 2 kN.

- Maximální zatížení, které smí být přeneseno do struktury kotvíci smýčkou je 23 kN liščí smýčkou a 35 kN položením přímo strukturu.

- Při zatžení může dojít k 20 mm prodloužení kotvicích zařízení.

- Pozor! Na korozivní prostředí, které může výrobek.

- Musíte mít zchranný prostředky pro jeho rychlou realizaci v případě obtíživných přípů používání tohoto vybavení.
- Kotvicí bod nebo konstrukční kotvicí bod by se měl přednostně nacházet nad polohou uživatele a měl by splňovat požadavky normy EN 795 (minimální pevnost 12 kN).
- V systému zachycení pádu je důležité před použitím zkontrolovat požadovanou vahou hledanou uživatelem; aby se v případě nědu přešel přes nárazu na přezkušku, nebo na zem.
- Zkontrolujte správnou polohu kotvicích bodů, aby bylo minimalizováno nebezpečí a délka pádu. Pohybujte se pod kotvicími body, abyste snížili nebezpečí poškození výrobku v případě pádu.
- Zachycovací postroj je jediný povolený prostředek pro ochranu těla v systému zachycení pádu.

- Jestliže používáte různé části vybavení, můžete nastat nebezpečná situace, ve které je zabezpečovací funkce jedné součásti narušena funkcí jiné součásti vybavení.
- UPOZORNĚNÍ - NEBEZPĚČÍ: dbajte na to, aby se vaše vybavení neodíraly o drsné nebo ostré plochy, a aby se nedostály do kontaktu s ostrým nebo vysokými teplotami, které by mohly roztrhat, spálit nebo poškodit.
- Uživatelé provádějící aktivity ve výškách a nad volnou hloubkou musí být v dobrém zdravotním stavu. UPOZORNĚNÍ: nehybné zavazění v postroji může způsobit vážné zranění nebo smrt.
- Je nutné dodržovat pevnost k použití každého prostředku, který je použit ve spojení s tímto produktem.
- Návod k použití musí být dodán uživateli i jazyce té země, ve které bude vybavení používáno.
- Návody k použití si po odstranění z produktů uchovávejte pro pozdější potřebu.
- Označení produktu udržujte pečlivě.

ANSI/ASSE Z359.18 specifikace

WIRE STROP by testován podle požadavků normy ANSI/ASSE Z359.18. Upozornění: shoda s touto normou se nevztahuje na konstrukční kotvice body nebo kotvicí body, ke kterým bude připojeno vybavení. V této souvislosti by měl být konstruován kotvicí bod nebo kotvicí bod pevnost 500 lb (22,2 kN), ale není jeho pevnost může být přitvářeno a používání různých právních předpisů pro vaší případ. V takovém případě musí být kotvicí bod před použitím schválen odpovědnou osobou. Pokud došlo k expiraci obou platnosti revize nebo údržby vybavení, označte produkt nálepkou, že vybavení nesmí být používáno, dokud nebude provedena nová revize.

Kdy vaše vybavení vyřadit:

UPOZORNĚNÍ: některé výměrné situace mohou způsobit okamžitě vyřazení výrobku již po prvním použití; to závisí na druhu, intenzitě a prostředí ve kterém je výrobek používán (známé prostředí, mořské prostředí, ostré hrany, vysoké teploty, chemikálie, atd.).
Výrobek musí být vyřazen pokud:
- Přesáhne dobu své životnosti.
- Byl vystaven těžkému pádu nebo velkému zatížení.
- Naprojde periodickou prohlídckou, nřtáte jakákolv pochybnosti o jeho spolehlivosti.
- Neznáte jeho úplnou historii používání (např. nečistěné označení produktu).
- Se stane zastaralým vzhledem k legislativě, normám, technickým nebo slučitelnosti s ostatním vybavením, atd.
Takový produkt znehodnotte, abyste zamezili jeho dalšímu použití.

Piktogramy:

A. Neomezená životnost - B. Označení - C. Povolené teploty - D. Bezpečnostní opatření - E. Čištění - F. Sušení - G. Skladování/transport - H. Údržba - I. Úpravy/vyroby (ukazázány mimo provozovny Petzl, kromě výměny náhradních dílů) - J. Dotazy/kontakt

3 roky záruka

Na vady materiálu a vady vzniklé ve výrobku. Nevztahuje se na vady vzniklé: běžným opotřebením a roztržením, oxidací, úpravami nebo opravami, nesprávným skladováním, nedostatečnou údržbou, nedobrotou, nesprávným použitím.

Varovné symboly

1. Situace představující bezprostřední riziko vážného poranění nebo smrti. 2. Vystavení potenciálního riziku úrazu nebo poranění. 3. Důležité informace týkající se fungování nebo chování vašeho výrobku. 4. Neslučitelnosti použití.

Sledovatelnost a značení

a. Splňuje požadavky nařízení o OOP. Zkušebna provádějící certifikační zkoušky EU - b. Číslo oznamného subjektu provádějícího kontrolu výroby tohoto OOP - c. Sledovatelnost: označení - d. Poklohvání vzhledem k kotvicím bodům: pohybujte se pod kotvicím bodem za účelem snížení možného úhlov pádu a nebezpečí kyvadového pohybu - e. Výrobní číslo - f. Rok výroby - g. Měsíe výroby - h. Sériové číslo - i. Individuální kontrola - j. Normy - k. Pozorně čtěte návod k používání - l. Identifikační typu - m. Použití pouze pro jednu osobu (EN 795) nebo použití pro dvě osoby (TS 16415) - n. Adresa výrobce - o. Certifikační orgán NFPA - p. Pevnost podle způsobu použití na strukture - q. Délka